

栃木県眼科医会理事会(平成23年度第3回)

日 時：平成23年9月27日(火) 午後7時

場 所：宇都宮市医師会館

出席：原(裕)会長、旭、吉沢(徹)副会長、大久保(彰)、大野、城山、苗加、福島、上田、井岡、
高橋(雄)、斉藤(哲)、堤、石崎、早津(宏)、松島(博)理事、宮下監事、川島顧問 計18名
欠席：安藤、蘇、牧野、小幡、大沼理事、鈴木(隆)監事、早津(尚)、稲葉(光)、田口、
柏瀬、斉藤(武)、佐藤、妹尾顧問 計13名

《会長挨拶》

本日は自治医大の川島先生に顧問をお引き受けいただき、はじめてご臨席を頂きました。ひとことご挨拶をお願いいたします。

川島先生御挨拶

自治医大の川島です、栃木県眼科医会には1994年から5年間自治医大講師として参加させていただきました。この度、5月から自治医大で仕事をさせていただいております。これからも医療の質・量ともに高めていくよう全力で頑張りますので宜しくお願い致します。

《総 務》

報告：1. 平成23年度日眼医全国支部長会出席議報告(9月4日(日)東京プリンスホテル)

出席 原会長

高野会長挨拶より、

- 1) 日本眼科医会は公益法人化に向け動き出している。
- 2) 眼科の健診事業 吉田議員を通じて民主党への陳情。メタボ健診では付け足しの
ようなポジションであった。そこで運転免許の際の検査に眼科医の参画などを
考える
- 3) 眼鏡士問題の現状について 鍼灸師・柔道整復師などとの絡みもあり対策を講じ

ている。

4)眼科医療費の問題 1兆円規模をどう配分するか

5)眼科医会連盟会費の徴収方法 今後は会員各自に直接徴収

6)吉田議員という衆議院議員がいることによる行政へのアプローチのメリットについて：眼よし会の案内

議題としては以下の通り

総務管理 裁定委員を三宅先生にお願いする

入会・移動の資格・条件等 支部間の相違 会員動向の管理等について

入会申込書の試案の作成

眼鏡団体関連のアンケート 協調していく必要があるか：ある 78%

(屈折異常は疾患 それを測定するのは医療行為との立場)

男女協働参画

日眼医HP変更

眼科医療の社会的コストについて

コメディカル問題 各支部が実施しているか： 79%がやっている

眼科医会調査 医療費 眼疾患 前年度比 -3% (白内障は20%減)

保険指導医 保健指導の際、高圧的な質問は刑事被告人に対する対応より悪いとも言われている。これを守る立場の役職。 関東甲信越圏では埼玉県 2人 千葉県 1人 東京都 2人 他の県にはいない。眼科医会としても考えていかなくてはならない。

各支部の事業 CL対策がメイン

眼科医の数 H23年度の新入局は208人

(H19 265 H20 282 H21 233 H22 237 H23 208 :単位 人)

2. 栃木県から送付の「眼内レンズに係る使用上の注意の改訂等」について

8月20日に送付 IOLの適応を追認した形 既に配布されている

3. 当会理事 大野研一先生(佐野市 大野眼科クリニック)の母上 大野操様ご逝去 (8月27日(土)享年81歳)

会員にFAX連絡

4. 当会顧問 稲葉浩二先生の母上ご逝去 (9月16日(金)享年103歳)

密葬のため連絡網でのご案内はなし、眼科医会より香典、弔電をお送りした

5. 会員の異動

勤務先住所変更: B 福井正樹 (足利赤十字病院 〒326-0843 足利市五十部284-1)

6. 栃木県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会臨時委員

須田先生(獨協医大)にお引き受けいただいた。

協議: 1. 日眼医より問い合わせの「台風12号の被害」について

メールで問い合わせあり 理事会での調査結果 施設の雨漏り2件

2. 日眼医より送付の「第65回日本臨床眼科学会・日本眼科医会・日本医師会共催セミナー『女性医師の将来』案内」について

10月8日(土)臨眼のランチョンセミナーがあるので奮ってご参加をいただきたい。

《経 理》

報告: 1. 第34回獨協医大眼科・栃眼医合同講演会収支報告

収入 参加 AB会員53名 C会員6名 会費 168,000円

支出 講師謝礼 200,000円 交通費・宿泊費等 240,080円

差額 272,080円を一般会計より支出

2. 日眼医からの平成23年度各支部への補助について

日眼医 支部活動への助成金10万円支給

3. 眼科一次救急診療の交通費補助金の件

8月31日(水)NH0 栃木病院より50万円振込があった

《学 術》

報告: 1. 第34回獨協医大眼科・栃眼医合同講演会開催報告(7月22日(金)獨協医大)

参加71名

*この会では、招聘講師の先生への謝礼や接待などで、毎回獨協医大眼科の医局

費から 15 万円程度拠出している。合同講演会であるので、県眼科医会からも応分の負担を拠出することにしました。

協議：1. 第 62 回栃木県眼科医会集談会開催の件（10 月 21 日（金）宇都宮医師会館）

一般演題 自治・獨協、両大学より 3 題ずつ

特別講演 獨協 後藤憲仁先生 『前眼部疾患に対する手術療法の進歩』

2. 第 1 回栃木ぶどう膜炎カンファレンスの件（10 月 28 日（金））

自治医大 川島先生 専門医認定事業 2 点

東日本ホテルで開催

3. 第 46 回栃木県眼科医会研究会の件

平成 24 年 1 月 20 日（金）に開催（三共製薬と共催）

講師 天野先生（東大教授）、妹尾先生（獨協医大教授） 角膜に関する講演を予定

第 47 回栃木県眼科医会研究会は、平成 24 年 6 月 22 日（金）を予定

講師 川島先生（自治医大教授）、蕪城先生（東大講師）

「ぶどう膜」に関する講演を予定

第 48 回（平成 25 年 1 月）は松島先生（獨協医大准教授）に、第 49 回（平成 25 年 6 月）は小幡先生（自治医大准教授）に講師をお願いする予定

4. 第 19 回栃木眼科セミナーの件（自治医大、興和創薬共催、当会後援）

通常は 10 月・11 月に開催だが、本年度は、2 月に開催予定。

5. 第 63 回栃木県眼科医会集談会の件

4 月 15 日（日）自治医大で開催

6. 日本小児眼科学会より送付の「小児眼科に関する特別講演または教育講演開催について

のお願い」の件

検討する 専門医制度認定をとれるか確認。どのような形で開催するか。

7. 栃木県医師会より送付の「総合医学会開催打合せ、生涯教育委員会合同会議の開催

（11 月 24 日（木））及び第 52 回栃木県総合医学会開催内容に関する調査」について

旭副会長が出席

8. その他の学会・研究会の予定

11 月 4 日(金) 第 5 回下都賀眼科セミナー(獨協医大・ファイザー製薬共催)

栃木県眼科医会後援とする

11 月 10 日(金) 眼科内科合同研究会 糖尿病関連の演題

《医療安全対策及び福祉》

報告： 1. 「眼科コメディカルのための眼科学ガイド」改訂第 8 版について

配布案内と テキスト申し込み用紙

2. 日眼医より依頼の「平成 22 年度眼科医事紛争事例調査」の件

栃木県からは報告無し

協議： 1. 平成 23 年度栃眼医忘年会について

12 月 2 日(金)にホテルニューイタヤで開催予定。

みなさま、奮ってご参加ください。

2. 第 75 回栃眼医親睦ゴルフコンペについて

10 月 16 日(日) 4 組 16 名 予定

《保 険》

報告： 1. 平成 23 年度日眼医各支部健保担当理事連絡協議会議題提出について

(10 月 30 日(日) 東京グランドホテル)

2. 平成 23 年度第 1 回栃木県社保国保審査委員連絡協議会開催報告

8 月 23 日(火)開催 資料を回覧 内容を会員に周知する。

協議： 1. 平成 23 年度第 2 回栃木県社保国保審査委員連絡協議会開催

10 月 30 日(日)以降 年内に開催 質問を受付る。

2. 国保保険審査の件

結膜炎 眼瞼炎 慢性結膜炎 眼瞼結膜炎等々の病名での細菌検査が返戻されてく
るとの相談があった。

細菌感染を示唆する病名を付けてほしいとのこと。

この件は 10 月 21 日(金)の健保研究会に議題として提出する。

《広 報》

報告：1. 日眼医より送付の「平成 23 年度記者発表会(9 月 15 日)報道用資料」について

9 月 15 日(木) 発表 報道用資料 3D映像の現状と楽しみ方

協議：1. 第 45 号栃眼医会報 随筆担当について

大久保先生が執筆

《学校保健》

報告：1. 第 35 回日眼医全国眼科学校医連絡協議会出席報告(7 月 31 日(日)東京プリンスホテル)

苗加理事 より報告

日本の眼科 学校保健のページ参照

2. 南那須学校保健会講演会への講師派遣の件

10 月 14 日(金) 14 時～16 時 国際医療福祉大学 新井田教授に依頼

聴衆は学校の教師、養護教諭など。

《公衆衛生》

報告：1. 「目の愛護デー」記念行事準備委員会開催報告(宇都宮市健康センター(ララスクエアビル 9 階))

「目の愛護デー記念行事」

(10月2日(日)宇都宮市健康センター(ララスクエアビル 9 階))

13:30～14:30 目の健康講座：

「高齢者に見られる眼疾患」

鈴木重成講師(獨協医大)

14:30～16:30 眼科無料相談会・無料眼圧測定

相談員：青木真祐先生、清水由花先生、堀秀行先生、宮澤敦子先生

他、栃眼医担当理事

準備：ノンコン 2台

2. 「目の愛護デー」記念行事のちらし・ポスター配布

8月末に配布

3. 日眼医より依頼の「目の愛護デー」実施および実施状況調査について（8月11日（木））

堤理事より日眼医へ返信

4. アイバンクポスターの件

8月末に配布

5. JRPS 医療講演相談会開催報告

9月8日（木） 真岡市 原先生に講師を依頼（井頭温泉チャットパレス）

参加20名前後

協議：1. 「眼の愛護デー」記念行事の広告宣伝費について

下野新聞 275,000 円

読売新聞 236,875 円

計 511,875 円 広告は9月29日掲載

栃木放送 8:37a.m.～放送 60,000 円 9月29日（木）から6日間放送

また意見広告を9月30日（金）の下野新聞に掲載

2. 日本アイバンク協会から送付の「第4回今泉賞の応募推薦依頼」の件

当会からは妹尾先生（獨協医大眼科教授）を推薦

《医療対策》

報告：1. 日眼医より依頼の「眼科医関連団体との関係についてのアンケート調査」の件

眼鏡士団体との関係 当県ではなし

2. 平成23年度コンタクトレンズ販売管理者継続研修会（12月4日（日）とちぎ健康の森）進捗状況について

申込期間 10月1日（土）～31日（月）

来年の講師 CL感染症 日大 稲田先生

3. 日眼医より送付の「医薬部外品又は化粧品の使用による健康被害の報告」について

小麦アレルギーについて。既に各施設に配布されている。

《勤務医》

報告： 1. 日眼医より依頼の「支部内の新眼科医数調査」について

獨協・自治 今年は入局者無しと報告済み

協議： 1. 第 12 回全国勤務医連絡協議会への出席者と提出議題について（11 月 20 日（日）東京プリンスホテル）

上田理事出席、提出議題なし

《日眼医連盟》

報告： 1. 日眼医連盟より送付の「日本眼科医連盟委員会 平成23年度 第8回委員会 摘碌」の件

2. 日眼医連盟より送付の「日本眼科医連盟委員会 平成23年度 第9回委員会 摘碌」の件

《その他》

協議： 1. 川島教授のご就任記念パーティーについて

御相談の上決定する。

次回理事会は11月16日（水）に開催する。

以上

（福島一哉 記）